

ひびきあい

学校だより 10月号

令和3年 9月30日

横浜市立新田小学校

もうすっかり秋です

校長 村岡 靖

「校長先生、朝会でお話ししていた柿の木やザクロの木はどこにあるの？」
中休みに校庭に出たところ、3年生の女の子に声をかけられました。

その日の朝会で、中秋の名月の話をした後で、技術員さんが取ってきてくれた柿やザクロの実を子どもたちに紹介したのでした。「新田小学校は自然が豊かで、学校の中に柿やザクロなど様々な木の実がなっています。技術員さんがこれらの実を校長先生に取ってきてくれました。校長室前に飾っておくね。もうすっかり秋ですね。」その女の子は、朝会話を聞いて、興味がわいたようでした。

ところが。恥ずかしいことに、私は柿の木とザクロの木の場所を知らなかったのです。私は技術員さんに、どこに柿の木やザクロの木があるかは聞こうとはせず、校長室前にその実を飾っただけだったのです。「ごめん。校長先生、わからないんだ。どうしようか。」その女の子は少し考えて、勇気を出して、技術員さんに木の場所を聞きに行ったようでした。

その休み時間の終わりに、その女の子は私のところにキラキラした瞳で駆け寄ってきて、「ザクロの木はあそこ！柿の木はあそこだよ！」と嬉しそうに教えてくれました。（新田小の技術員さんは、学校の中にある植物の場所を、全て知っているのです）自分の力でひとつ、新田小学校の小さな秘密をひとつ、解き明かした女の子の顔はとても満足そうでした。

教えてもらったことに興味をもつ。もっと詳しく知ろうとする。詳しく知る方法を考えて、実行する。いま求められている「主体的な学び」とはこんなことではないでしょうか。子どものかってすごい、3年生の女の子に教えてもらいました。

コロナの影響で、行事等の変更が余儀なくされています。縦割り活動や委員会活動など、子どもたちの活躍する場面も制限されています。休み時間は、9月当初は教室で静かに過ごしていましたが、校庭を10か所に分けて、クラスが混ざり合わないようにして、外で体を動かせるようにしました。久しぶりに休み時間、校庭に出た子どもからは、溢れ出る喜びが目に見えるようでした。厳しい状況が続きますが、感染拡大防止に最大限注意しながら、新田小学校らしい教育活動を続けていけるよう、教職員で知恵を出し、工夫しながら、努めてまいります。今後ともご理解とご協力を、どうかお願いいたします。

お願い

ロイロノートスクールの健康観察、及び出欠連絡の送信について次の2点をご確認ください。

- ① 平日は朝8時までに送信してください。土日祝日も検温し、当日中に送信をお願いします。
- ② 欠席・遅刻・早退の場合は必ず**保護者の方が入力**をしてください。お子さんの状態について「理由を選択してください」「詳細をご記入ください」の両方に入力してください。